

# サクソフォーンと 世界の音楽

## ～日本の音色～



みなさんの毎日の生活の場へ、  
公演の『出前』を無料で行っています！

### 様々な表情を持つサクソフォーンの音色

サクソフォーンが生まれたのは19世紀半ばで、現在はいろいろなジャンルの音楽を奏でます。

ある時は横笛、笙のような和の音色、またある時は弦楽四重奏のような気品のある響き、そして古典的なやさしい音色や、バンドネオンのような情熱的な響きなどなど。

香川県出身のサクソフォニスト 白井奈緒美が、

パリ留学の経験から見た和の文化の素晴らしさをもとに、世界の音楽を伝えます。

今回は『日本の音色』。サクソフォンとともに、津軽三味線と和太鼓が紡ぎだす

一期一会のメロディーが会場に響きます。出演者の衣裳にも注目！



### 白井 奈緒美 サクソフォニスト

香川県生まれ。高松第一高等学校を経て、くらしき作陽大学卒業。その後、北九州消防音楽隊に入隊するも自分の夢をかなえるためにフランスへ渡る。ポール・ラ・レンヌ音楽院、サン・モール国立音楽院を審査員全員一致の金メダルで卒業後、パリ国立高等音楽院サクソフォン科に入学、1等賞で卒業。メイヤー賞受賞。同音楽院在学中より、フランスをはじめ、オランダ、スロベニア、中国など、世界各国にてコンサートに出演。2003年ヴィルドロンド国際コンクールで審査員全員一致の1位受賞。2004年ユンファミン国際コンクール1位。第4回アドルフ・サクス国際コンクール セミファイナリスト。

ローレリア国立管弦楽団でサクソフォーンソリストを務め、2008年に帰国。

2008年、2009年ドイツにてカールハイッツ・シュトックハウゼン・コンサートに出演し、両年とも作曲者賞受賞。

その後、日本におけるシュトックハウゼンのバイオニアとして、日本音楽学会主催コンサートにソロ出演、タイのバンコクで行われた第15回ワールドサクソフォンコンGRESSでは、初演曲でソロ出演し好評を得る。

2009年9月、ピアニスト李 早恵氏と高松にて帰国後初のリサイタルを行う。

これまでにサクソフォーンを、富岡和男、長瀬敏和、大城正司、クロード・ドラングルなど各氏に師事。

現在、高松第一高等学校時間講師、瀬戸フィルハーモニー交響楽団サクソフォーン奏者、かがわジュニア・オーケストラサクソフォーン講師。また、各コンクールの審査員として活躍するほか、地元音楽家との演奏活動や後進の指導に積極的に取り組んでいる。よんでん文化振興財団奨学生。

### ●とき

2010年 9月22日(水)  
午後7時 開演

### ●ところ【駐車場：約50台駐車できます】

香南コミュニティセンター  
(高松市香南町由佐1167)

### ●プログラム

赤とんぼ、もみじ、津軽民謡  
チャルダッシュ ほか

これらの曲をモチーフに出演者3名が即興演奏！  
この日の会場の雰囲気や、お客様の反応に合わせて、  
どんどん新しい音楽が生まれます！

### ●共演

筒井 茂広 津軽三味線  
奥村 文浩 和太鼓 (和太鼓集団 夢幻の会)

## 入場無料！ 直接会場へお越しください。

\*開場は開演時間の30分前です。 \*公演時間は約1時間の予定です。

### ◆お問い合わせ

サポートホール高松

(財)高松市文化芸術財団 事業グループ

TEL087-825-5010 (平日/午前9:00~午後6:00)

主催/高松市

企画・実施/(財)高松市文化芸術財団

協力団体/香南地区コミュニティ協議会

